

今年は猛暑の夏でしたね。皆さん、どのようにお過ごしてましたか。夏ならではの遊びをするにも、熱中症に気を配りながら、体力を考えながら、大人も子どもも大変な夏だったことでしょう。

短大では、授業がないこの期間、学生は実習や就職活動に励んでいました。短大の2年間は、あっという間です。いよいよ10月から後期が始まります。学生と子どもたちの声が、保育室とお庭から聞こえてくる秋を迎えます。

猛暑の中で、元気に水遊び

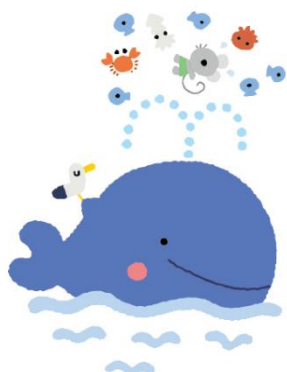
やはり、夏は水遊びですね！

生まれて初めて水遊びをした子どもたちもいます。広場では、小さなタイヤをいくつも並べ、小さい子どもたちは安心して水で遊べるように、そして、ビニールプールでは、大きい子どもたちが一緒に遊べるようにしています。



Yくん（1歳5か月）は、裸でプールに入って、青空に向かって大きな声をあげています。そしてこの表情！体も心も開放された気分なののでしょうか。

Hくん（2歳4か月）は、両手に水鉄砲を持って、大人たちに狙いを定めています。大人たちの反応に、ますますやる気満々です。



水遊びは、
みんなでするから
面白いですよね。

2019. 7. 26 10:48

夏野菜・・・知っている？

大きなスイカと夏野菜をいただきました。まずは、子どもたちに触ってもらい、その大きさや重さ、質感を味わってもらおうと、たらいに氷と野菜を入れておきました。「ツルツル、ザラザラしているね」「スイカ、持てるの～ 力持ち！」すると、ドスン！「割れちゃったね」



ではでは、みんなでいただくとしましょう。包丁を持ってきて、子どもたちの前で切ります。「見ること」で、多くのことを吸収します。



保育室の外では、スイカの種を庭に飛ばしながら、甘いスイカを味わいました。

保育室の中では、みんなで一緒に「いただきます」大人も子どもも、みんなで一緒に食べると、さらにおいしくなりますね。



“水”の実験中 ～小さな研究者たち～

子どもたちに丁度良い高さの水道は、とても魅力的。広場に参加する子どもは、一度はここで“実験”に夢中になります。蛇口から滴る水を手のひらで握ろうとしたり、手に当たる感覚を確かめるように手を出したり引いたりしたり、大人がしてくれるように、コップに水を貯めて、飲んでみたり、ジャーッとあけてみたり・・・30分位は集中しますね。この探究心を大切に大切に育てていきたいと思います。

保育室の水道は、ちょろちょろと水が出るように、水量を調



節しています。水が出しっぱなしで集中がそれたときは、「水の節約」を理解するにはまだ少し早いかもしれませんが「水が無くなってしまうと困るね」と言って、一応蛇口をしめてみせます。大人はこうして水を大切にしているんだよと、見せるだけで十分です。そして、また水を出して、実験は続きます・・・

ひとしきり水で遊んだ後は、すっきりした表情でその場を離れます。「もう分かった」とでもいうか「もう満足」とでもいうか、とにかく納得のようです。



この“実験”は、風邪を引かないように、夏にしたいですね！

庭が出来るまで・・・



「子どもたちが自然に触れる遊び場が欲しい」との思いから、有志学生を募り、庭プロジェクトが始動しました。私は、学生と広場に集う親子の皆さんと一緒に庭を造りたいと思っていました。

まずは、業者さんに砕石を取り除いてもらい、砂を敷いてもらいました。6月の梅雨の時期の作業になりました。子どもたちに、間近にショベルカーを見せてあげられることも嬉しかったです。



右側に見えるのは、円形の砂場です。学生たちは、親子が向かい合って数組一緒に遊べように、直径3.5mの円形を希望しました。これは、施工する業者さん泣かせでしたが、流石プロです。傾斜も図って正確に施工してくださいました。

(自分たちで作っていたら、挫折して四角に変更していたかもしれません)

多角形の木製の枠を2段に重ねて、砂場の完成です。NPO法人福島サンドストーリーの協力で、棚倉町から洗い砂を搬入しました。砂の粒の大きさが最適で、握って形になり、砂遊びに最良の砂です。



学生たちは「子どもたちと野菜を育てて収穫し、作って食べる経験をさせてあげたい」と、畑も作ることにしました。畑の土が雨で流れないように、丸太の枠を作りました。この畑では、どんな野菜を育てたいですか？ 保護者の皆様の希望もぜひお聞かせください。

庭プロジェクトメンバーが、保育室でのランチミーティングで話しているところです。自分たちが子どものころの楽しかった経験が生きています。自然体験の魅力を全身で味わって育った学生たちが、次の世代の子どもたちへと繋いでいきます。





「それは触っちゃダメ」「あそこは危ないからダメ」などと、禁止しなくても良い庭。1～2歳児のチャレンジ精神をくすぐる庭。つまり、保護者も安心して見守れる庭を目指しています。

そして、「自分たちが母親になったとき、子どもを連れて、この広場に来ようね」「その頃には、この庭が森になっているかも！」数年後の自分そして広場の庭を夢見て、木々の苗木を選んでいる学生たちです。

もうすっかり陽は落ちました。みんな、ありがとう！

遊びながら創る！ 創りながら遊ぶ！ 庭



子どもたちのチャレンジ精神をくすぐる程度の難易度をねらって、築山を作りました。

出来そうかな？

出来ないかな？

・・・出来た！

そんな体験をして欲しいな。

花の苗を好きなレイアウトで植えてくれました。保護者同士、そして学生との会話も弾みます。

様々な色の花、様々な形の葉っぱ、どれも子どもたちの遊び相手です。



向日葵の種とコスモスの種を植えました。

きっと子どもたちは何をしているのか???だったことでしょう。芽が出て、花が咲いて、ようやく「種」とつながることでしょう。

夏休みの間も、学生たちは交代で水やりに来てくれました。



赤シソも植えました。

学生たちは子どものころに、おばあちゃんの家で、赤シソジュースを作ってもらって飲んだそうです。

子どもたちは、ジョウロで水をあげるのが大好きです。



そして、砂場では砂遊びが始まりました。「砂山に登る」だけでも、全身でバランスをとっています。裸足になると、足の裏で砂の感触や温度を感じています。埋もれているおもちゃを両手で掘って、宝探しのように探す中で、砂の性質を感じています。そして、一緒に味わって共感してくれる“人”の存在が、子どもたちの心に豊かなものを育んでくれます。



Kちゃん（3歳7か月）は、ホワイトサンドに水を入れて、トロトロの感触を発見しました。学生たちも「気持ちいいね～」と一緒に味わっています。一緒に遊んでいる大人が「気持ちいいね～」と反応するか、「汚いよ」あるいは「汚れるよ」などとマイナスの反応をするかで、子どもの中に価値づけるものは変わってきますね。

Kちゃんのこの表情、最高です！

周囲の大人も幸せな気分にならせてもらいました。

学生のご家族のご協力で、ブルーベリーの木をいただきました。そして、植え方・育て方も教えていただきました。今年の夏は、多くの子どもたちと学生たちに収穫の喜びと、採りたてのブルーベリーのおいしさを味わわせてくれました。



遊びながら創る
創りながら遊ぶ 庭づくり
まだまだ続きますー

第4回 おはなし会 (図書館情報センター×親と子の広場)

10月8日(火)は、第4回おはなし会を開きます。このおはなし会は、本学図書館情報センターと親と子の広場とのコラボレーション企画として、昨年度から始まりました。おはなし会では、キャリア教養学科の司書課程の教員と親と子の広場の保育士が演じます。当日10:40~11:00、保育室から図書館へ移動して、是非、おはなし会にご参加ください。

また、本学図書館情報センターは、地域の皆様のご利用も可能です。お子さんの絵本やご自身の本を借りて、本が身近にある生活を楽しみましょう。

尚、第5回おはなし会は、11月22日(金)を予定しています。詳細は決まり次第お知らせします。



Sakura no Seibo Junior College Sakura no Seibo Junior College Sakura no Seibo Junior College

第4回
ととけっこの
おはなし会

日時: 2019年
10/8(火)
10:40~11:00
場所: 桜の聖母短期大学
図書館情報センター

~プログラム~

- ♪わらべうた 『ととけっこう』
- 大型絵本『もこもこもこ』(演じ手: 畠田)
作 谷川俊太郎 絵 元永定正 文研出版
- ♪わらべうた『おでこさんを まいて』(演じ手: 奥田)
- 紙芝居『ブルルン ガタゴト いってきまーす』(演じ手: 岩井)
作 絵 浅沼とおる 教育画劇
- ♪わらべうた 『ととけっこう』

桜の聖母短期大学 図書館情報センター × 親と子のひろば
遠藤修司 岩井千華/教員 奥田美由紀/教員 畠田祐香/保育士
菅野愛美 泉田絵美子/司書
問い合わせ: 024-534-7137 (短大代表)
*親と子のひろばの登録者対象です

Sakura no Seibo Junior College Sakura no Seibo Junior College Sakura no Seibo Junior College

ママと赤ちゃんのからだの相談日 ~秋・冬の予定~

桜の聖母短期大学 親と子のひろば

ママと赤ちゃんのからだの相談日

10月25日(金)
11月 8日(金)
12月13日(金)



COPYRIGHT

“ママと赤ちゃんのからだの相談日”には、福島市の須川診療所の看護師さんと管理栄養士さんが、子どもたちと遊びながら、保護者の皆さんとおしゃべりしながら、相談にお応えします。

また、管理栄養士の齋藤広子先生は、相談日以外の日にも、随時参加しています。

お気軽にお声掛けください。

あかしゃ祭へのご来場をお待ちしています

11月3日(日)は、短大の「あかしゃ祭」が開催されます。今年度、こども保育コースでは、「絵本の世界」を楽しめる企画をし、準備を進めているようです。その他、講堂ではステージ発表もあります。ポスターが出来上がり次第、保育室内に掲示しますので、詳細はそちらでご確認ください。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。



保育室は使えませんが・・・庭で遊べます！

11月22日（金）29日（金）12月6日（金）は、保育室が使えません。しかし、庭があります！この3日間は、庭のみで遊べる親と子の広場開催です。よろしければ、庭に遊びに来ませんか？庭開放の時間帯は、次のようになります。

11月22日（金）10：30～11：30

11月29日（金）10：00～11：30

12月 6日（金）10：00～11：30



それでは、今月も、短い秋を楽しみましょう。

文責 奥田美由紀

今後の予定

10月 1日（火）

4日（金）

8日（火）10：40～11：00 図書館でおはなし会

11日（金）野外保育（申込者のみ）

15日（火）休み（実習のため）

18日（金）休み（実習のため）

22日（火）休み（即位礼正殿の儀）

25日（金）

29日（火）

11月 1日（金）

5日（火）あかしや祭の振替休日

8日（金）

12日（火）

15日（金）休み（入試のため）

19日（火）

22日（金）10：00～10：20 図書館でおはなし会

10：30～11：30 庭遊びのみ

26日（火）

29日（金）10：00～11：30 庭遊びのみ



桜の聖母短期大学

🏠 福島市花園町 3-6

☎ 024-534-7137

（代表）

